



平成28年3月期 第2四半期決算短信[IFRS](連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 エーザイ株式会社

コード番号 4523 URL <http://www.eisai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役CEO

(氏名) 内藤 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役 コーポレートアフェアーズ担当

(氏名) 佐々木 小夜子

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日

TEL 03-3817-5120

平成27年11月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 売上収益    |       | 営業利益   |       | 税引前利益  |       | 四半期利益  |       | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 |       | 四半期包括利益合計額 |       |
|-------------|---------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------------------|-------|------------|-------|
|             | 百万円     | %     | 百万円    | %     | 百万円    | %     | 百万円    | %     | 百万円               | %     | 百万円        | %     |
| 28年3月期第2四半期 | 275,503 | 2.4   | 18,076 | 0.3   | 17,334 | 6.2   | 11,134 | 6.0   | 11,030            | 5.9   | 10,241     | △71.3 |
| 27年3月期第2四半期 | 269,056 | △11.6 | 18,020 | △59.8 | 16,327 | △61.9 | 10,509 | △65.5 | 10,413            | △65.7 | 35,713     | △26.8 |

|             | 基本的1株当たり四半期利益 |   | 希薄化後1株当たり四半期利益 |   |
|-------------|---------------|---|----------------|---|
|             | 円             | 銭 | 円              | 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 38.61         |   | 38.50          |   |
| 27年3月期第2四半期 | 36.50         |   | 36.46          |   |

(2) 連結財政状態

|             | 資産合計      |   | 資本合計    |   | 親会社の所有者に帰属する持分 |      | 親会社所有者帰属持分比率 |          | 1株当たり親会社所有者帰属持分 |  |
|-------------|-----------|---|---------|---|----------------|------|--------------|----------|-----------------|--|
|             | 百万円       | 円 | 百万円     | 円 | 百万円            | %    | %            | 円        | 銭               |  |
| 28年3月期第2四半期 | 987,104   |   | 590,004 |   | 586,660        | 59.4 |              | 2,052.90 |                 |  |
| 27年3月期      | 1,053,818 |   | 602,061 |   | 598,749        | 56.8 |              | 2,096.39 |                 |  |

2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |       |        |
|------------|--------|--------|--------|-------|--------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計     |
|            | 円      | 銭      | 円      | 銭     | 円      |
| 27年3月期     | —      | 70.00  | —      | 80.00 | 150.00 |
| 28年3月期     | —      | 70.00  | —      | —     | —      |
| 28年3月期(予想) | —      | —      | —      | 80.00 | 150.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上収益    |     | 営業利益   |      | 税引前利益  |      | 当期利益   |       | 基本的1株当たり当期利益 |   |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|-------|--------------|---|
|    | 百万円     | %   | 百万円    | %    | 百万円    | %    | 百万円    | %     | 円            | 銭 |
| 通期 | 556,500 | 1.5 | 46,000 | 62.3 | 42,800 | 65.4 | 27,000 | △37.9 | 93.83        |   |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更  
① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
(注)詳細は、添付資料11ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

|                     |          |               |          |               |
|---------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期2Q | 296,566,949 株 | 27年3月期   | 296,566,949 株 |
| ② 期末自己株式数           | 28年3月期2Q | 10,725,899 株  | 27年3月期   | 10,869,758 株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 28年3月期2Q | 285,697,913 株 | 27年3月期2Q | 285,299,612 株 |

信託として保有する当社株式70,315株は、期末自己株式数に含めていませんが、期中平均株式数には、基本的1株当たり四半期利益および希薄化後1株当たり四半期利益の算定において控除する自己株式として含めています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、本資料発表日時点における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでいます。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。予想数値、予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料9ページをご参照ください。

(決算補足説明会資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しています。また、平成27年10月30日(金)に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、当社コーポレートサイトにて掲載する予定です。

## 【添付資料】

## 添付資料の目次

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報         | (ページ) |
| 1) 連結経営成績に関する説明                | 2     |
| 2) 研究開発などの状況                   | 5     |
| 3) 連結財政状態に関する説明                | 7     |
| 4) 利益配分に関する考え方および当中間(第2四半期末)配当 | 8     |
| 5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明       | 9     |
| 6) コーポレートガバナンスに関連する事項          | 10    |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項          |       |
| 1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動     | 11    |
| 2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更          | 11    |
| 3. 要約四半期連結財務諸表                 |       |
| 1) 要約四半期連結損益計算書                | 12    |
| 2) 要約四半期連結包括利益計算書              | 13    |
| 3) 要約四半期連結財政状態計算書              | 14    |
| 4) 要約四半期連結持分変動計算書              | 16    |
| 5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書         | 18    |
| 6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項         |       |
| (継続企業の前提に関する注記)                | 19    |
| (セグメント情報)                      | 19    |
| (連結損益計算書関係)                    | 19    |
| (連結財政状態計算書関係)                  | 20    |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係)             | 20    |
| (重要な後発事象)                      | 20    |

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## 1) 連結経営成績に関する説明

## [売上収益、利益の状況]

- 当第2四半期連結累計期間(2015年4月1日～2015年9月30日)の連結業績は、次のとおりとなりました。

|          |             |        |        |
|----------|-------------|--------|--------|
| 売上収益     | 2,755億 3百万円 | (前年同期比 | 2.4%増) |
| 営業利益     | 180億 76百万円  | (同     | 0.3%増) |
| 税引前四半期利益 | 173億 34百万円  | (同     | 6.2%増) |
| 四半期利益    | 111億 34百万円  | (同     | 6.0%増) |

- 売上収益については、抗がん剤「ハラヴェン」、「レンビマ」および抗てんかん剤「Fycompa」の拡大、ならびに中国、アジア、EMEA(欧州、中東、アフリカ、オセアニア)医薬品事業における高い成長により、増収となりました。

領域別には、がん関連領域製品で「ハラヴェン」が成長したほか、米国、欧州、日本で新発売した「レンビマ」が順調な立ち上がりを示し、がん関連領域全体では 573 億 16 百万円(前年同期比 22.5%増)となりました。てんかん領域製品では、「Fycompa」が米国および欧州で伸長し、てんかん領域全体では 180 億 50 百万円(同 23.7%増)となりました。

品目別には、「ハラヴェン」の 199 億 16 百万円(同 20.8%増)、「レンビマ」の 40 億 57 百万円に「Fycompa」および肥満症治療剤「Belviq」を加えたグローバルブランド 4 品目合計では 297 億 84 百万円(同 43.4%増)となりました。アルツハイマー型、レビー小体型認知症治療剤「アリセプト」およびプロトンポンプ阻害剤「パリエット」(米国製品名「アシフェックス」)は、それぞれ 339 億 88 百万円(同 6.6%増)、237 億 32 百万円(同 18.9%減)となりました。

セグメント別には、中国医薬品事業が前年同期から 37.2%増加して高い成長性を維持したほか、アジア医薬品事業においても韓国などの主要国で伸長するなど、全ての海外セグメントで増収を果たしました。

\*「パリエット」には、日本におけるヘリコバクター・ピロリ除菌用 3 剤組み合わせパック製剤「ラベキユア パック 400/800」および「ラベフェインパック」の売上収益を含めています。

- 利益については、米国での構造改革による一時的費用の発生はありましたが、増収による売上総利益の増加や費用効率化に加え、固定資産の譲渡による売却益および開発品に関する共同開発・共同販促契約締結に伴う契約一時金受領により、営業利益は 180 億 76 百万円(前年同期比 0.3%増)となりました。また、支払利息の削減を進めたことにより金融費用が減少し、四半期利益は 111 億 34 百万円(同 6.0%増)となりました。
- 基本的 1 株当たり四半期利益は、38 円 61 銭(前年同期より 2 円 11 銭増)となりました。
- 四半期利益にその他の包括利益を加減した四半期包括利益は、102 億 41 百万円(前年同期比 71.3%減)となりました。

## [セグメントの状況]

(各セグメントの売上収益は外部顧客に対するものです)

当社グループは、セグメントを医薬品事業とその他事業に区分しており、医薬品事業を構成する日本(医療用医薬品、ジェネリック医薬品、診断薬)、アメリカス(北米、中南米)、中国、アジア(韓国、台湾、香港、インド、アセアン等)、EMEA(欧州、中東、アフリカ、オセアニア)、薬粧-日本(一般用医薬品等)の6つの事業セグメントを報告セグメントとしています。なお、本資料のセグメント情報に関する前年同期の数値は、上記報告セグメントに基づいて記載しています。

#### <日本医薬品事業>

- 売上収益は、1,342億36百万円(前年同期比3.8%減)、セグメント利益は567億51百万円(同9.5%減)となりました。売上収益の内訳は、医療用医薬品が1,181億87百万円(同4.9%減)、ジェネリック医薬品が131億60百万円(同5.6%増)、診断薬が28億88百万円(同1.9%増)です。
- 品目別売上収益については、ヒト型抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体「ヒュミラ」が156億99百万円(前年同期比5.7%増)、ファイザー社と共同販促を展開している疼痛治療剤「リリカ」の共同販促収入が118億44百万円(同20.7%増)、不眠症治療剤「ルネスタ」が28億60百万円(同37.4%増)と堅調に拡大しました。がん関連領域では、「ハラヴェン」が34億44百万円(同15.0%増)と二桁成長を達成し、「レンビマ」は6億11百万円となりました。「アリセプト」は215億17百万円(同11.0%減)、「パリエット」は156億58百万円(同18.3%減)となりました。
- 2015年5月に「レンビマ」、同年6月に頻脈性不整脈治療剤「タンボコール」の新剤形として「タンボコール細粒10%」を新発売しました。

#### <アメリカス医薬品事業>

- 売上収益は、605億81百万円(前年同期比1.1%増)、セグメント利益は、効率的なマーケティングによる販売管理費の減少により、91億31百万円(同9.0%増)となりました。
- 品目別売上収益は、がん関連領域で、制吐剤「Aloxi」が275億43百万円(前年同期比16.8%増)、「ハラヴェン」が89億72百万円(同17.3%増)とそれぞれ二桁成長を達成し、2015年2月に発売した「レンビマ」は32億46百万円と順調な立ち上がりを示しています。てんかん領域では、「Banzel」が60億59百万円(同35.0%増)、「Fycompa」が16億44百万円(同243.4%増)とそれぞれ高い成長を達成しました。「Belviq」は25億98百万円(同5.4%減)となりました。
- 2015年4月、メキシコにおいて「ハラヴェン」および抗がん剤「Gliadel」(日本製品名「ギリアデル」)を新発売しました。

#### <中国医薬品事業>

- 売上収益は、260億71百万円(前年同期比37.2%増)、セグメント利益は、80億14百万円(同42.7%増)と高い成長性を維持しました。
- 品目別売上収益は、末梢性神経障害治療剤「メチコバル」が103億0百万円(前年同期比26.1%増)、肝臓疾患用剤・アレルギー用薬「強力ネオミノファーゲンシー/グリ

チロン錠」が 48 億 3 百万円(同 58.5%増)、「アリセプト」が 27 億 40 百万円(同 23.4%増)、「パリエット」が 17 億 64 百万円(同 33.9%増)となり、主力品が堅調に拡大しました。

#### <アジア医薬品事業>

- 売上収益は、韓国のほか台湾、タイなどで伸長し、172 億 91 百万円(前年同期比 16.9%増)、セグメント利益は、46 億 38 百万円(同 26.8%増)となりました。
- 品目別売上収益は、「アリセプト」が 51 億 19 百万円(前年同期比 16.1%増)、「ヒュミラ」が 46 億 4 百万円(同 15.9%増)、「メチコパール」が 17 億 35 百万円(同 34.3%増)とそれぞれ成長を牽引しました。「パリエット」は 17 億 55 百万円(同 0.6%減)となりました。

#### <EMEA 医薬品事業>

- 売上収益は、がん関連領域製品およびてんかん領域製品がいずれも前年同期から増収となり、201 億 82 百万円(前年同期比 11.4%増)、セグメント利益は、44 億 17 百万円(同 42.6%増)となりました。
- 品目別売上収益は、がん関連領域で「ハラヴェン」が 65 億 97 百万円(前年同期比 23.4%増)と成長性を維持したほか、2015 年 6 月に発売した「レンビマ」は 2 億 1 百万円となりました。てんかん領域では、「Zonegran」が 40 億 71 百万円(同 4.6%増)、「Zebinix」が 18 億 51 百万円(同 22.6%増)、「Fycompa」が 15 億 55 百万円(同 46.9%増)と伸長しました。
- 2015 年 6 月に英国、オーストリア、スウェーデン等で、同年 7 月にドイツで、また同年 9 月にスペインで「レンビマ」を新発売しました。

#### <薬粧ー日本>

- 売上収益は、90 億 11 百万円(前年同期比 6.0%増)、セグメント利益は 14 億 48 百万円となりました。
- チョコラ BB グループの売上収益は、56 億 30 百万円(前年同期比 0.9%増)となりました。

## 2) 研究開発などの状況

## [開発品の状況]

- 抗がん剤「ハラヴェン」(一般名:エリ布林)は、乳がん化学療法(セカンドライン、サードライン等)に係る適応で、日本、米国、欧州、アジア等の約 60 カ国で承認を取得しています。中国では乳がんサードラインを対象としたフェーズⅢ試験が進行中です。2015年7月には、日本、米国、欧州で軟部肉腫に係る適応拡大の承認申請を行い、米国医薬食品局(FDA)からは優先審査品目に指定されました。さらに、転移性トリプルネガティブ乳がんに対する Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A.の抗 PD-1 抗体ペムブロリズマブとの併用に関するフェーズ I / II 試験を開始しました。
- 抗がん剤「レンビマ」(一般名:レンパチニブ)について、甲状腺がんに係る適応で、35カ国以上で承認を取得しています。2015年2月に米国、同年3月に日本、同年5月に欧州、同年10月にはアジアで初めての承認国となる韓国で新薬承認を取得しました。また、肝細胞がんを対象として、日本、米国、欧州、中国、アジアにおいてフェーズⅢ試験が進行中です。腎細胞がんを対象として米国、欧州で実施したフェーズⅡ試験では、主要評価項目を達成し、今後の開発計画について当局と協議中です。本適応に対して米国 FDA よりブレイクスルーセラピーの指定を受けました。さらに、胆道がんを対象とするフェーズⅡ試験を日本で開始しました。その他、サードライン(単剤)およびRET 転座を有する非小細胞肺癌、子宮内膜がん等を対象としたフェーズⅡ試験が進行中です。また、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A.の抗 PD-1 抗体ペムブロリズマブとの併用による固形がんを対象としたフェーズ I / II 試験が進行中です。
- 抗てんかん剤「Fycompa」(一般名:ペランパネル)は、12歳以上の部分てんかん併用療法の適応で、米国、欧州、アジア等の45カ国以上で承認を取得しています。2015年6月には、米国および欧州において、全般てんかんの強直間代発作に対する併用療法に係る適応拡大の承認を取得しました。日本では、2015年7月に部分てんかんおよび全般てんかんの強直間代発作の併用療法に係る適応で新薬承認申請を行いました。また、2015年6月には、米国、欧州で新たな剤形として懸濁液の承認申請を行いました。部分てんかんの小児適応については、米国、欧州においてフェーズⅡ試験が進行中です。
- 2015年5月、日本において、メコバラミン(開発コード:E0302)の高用量製剤について、筋萎縮性側索硬化症(Amyotrophic Lateral Sclerosis: ALS)に関する新薬承認申請を行いました。
- 2015年5月、日本において、ヒト型抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体「ヒュミラ」(一般名:アダリムマブ)について、強直性脊椎炎に係る効能・効果の承認条件となっていた特定使用成績調査(全例調査)に関し、厚生労働省から解除通達を受領しました。
- 2015年5月、日本において、医薬品製造・販売子会社であるサンノーバ株式会社(群馬県)が製造販売し、当社が販売する卵白リゾチーム製剤「ノイチーム」(一般名:リゾチーム)について、気管支炎、気管支喘息、気管支拡張症に係る適応を対象とした再評価申請、ならびに慢性副鼻腔炎に係る効能・効果削除の一部変更承認申請を行いました。
- 2015年8月、日本において、抗がん剤「ギリアデル脳内留置用剤 7.7mg」(一般名:カルムスチン)について、本剤の承認条件となっていた全例調査に関し、厚生労働省から

解除の通達を受領しました。

- 2015年9月、日本において、中心循環系血管内塞栓促進用補綴材「ディーシー ビーズ」(高度管理医療機器)について適応追加承認を取得し、使用目的又は効果が「多血性腫瘍又は動静脈奇形を有する患者に対する動脈塞栓療法」となりました。
- セロトニン 2C 受容体アゴニスト lorcaserin(一般名、米国製品名:「Belviq」)について、Arena Pharmaceuticals との共同開発により、米国でフェーズⅡ段階にありました禁煙補助に係る適応の開発を中止しました。

#### [主な提携、その他]

- 2015年4月、Genomics plc(英国)と、当社の探索研究のターゲット選択・評価、適応症の選択、薬剤のリポジショニングにおける同社の大規模多表現型遺伝子の高度な統計的分析技術の利用に関する契約を締結しました。
- 2015年4月、日本メジフィジクス株式会社(東京都)と、日本国内におけるレビー小体型認知症の診断と治療への貢献に向けたコラボレーション契約を締結しました。両社は、双方が保有する疾患情報等を共有するほか、レビー小体型認知症の診断・治療の向上に資する研究会開催や新たなエビデンス創出に向けて協力します。
- 2015年7月、米国子会社 Eisai Inc.がノースカロライナ州リサーチ・トライアングル・パーク内に保有する製造施設を Biogen Inc.(米国)に譲渡する契約を締結し、2015年8月に譲渡を完了しました。
- 2015年7月、JCR ファーマ株式会社(兵庫県)と、同社が保有する血液脳関門通過に関する技術「J-Brain Cargo」の治療薬創製への適用可能性を検討するためのフィージビリティ試験に関する契約を締結しました。
- 2015年7月、Halozyme Therapeutics Inc.(米国)と、抗がん剤「ハラヴェン」とHalozyme Therapeutics Inc.が開発中の PEG 化遺伝子組換えヒト型ヒアルロン酸分解酵素 PEGPH20 の併用投与による進行性 HER2 陰性乳がんに対するファーストライン治療の臨床試験における提携契約を締結しました。
- 2015年8月、不眠症を適応とするフェーズⅢ試験準備中の当社創製のデュアルオレキシン受容体阻害剤 lemborexant(開発コード:E2006)について、Purdue Pharma L.P.(米国)とグローバルな共同開発・共同販促契約を締結しました。
- 2015年9月、当社創製の抗真菌剤ホスラブコナゾールについて、世界で最も顧みられない病気の一つであるマイセトーマ(菌腫)の中でも特にアンメット・メディカル・ニーズの高い真菌性菌腫である eumycetoma に対する新規治療薬の共同開発契約を、スイスの Drugs for Neglected Diseases initiative(DNDi)と締結しました。
- 2015年10月、当社が消化器疾患領域に関連する事業の一部を吸収分割の方法により分割し、味の素株式会社(東京都)の100%子会社である味の素製薬株式会社がこれを承継することを内容とする統合契約を、味の素株式会社と締結しました。新統合会社は、商号を「EA ファーマ株式会社(英文表記:EA Pharma Co., Ltd.)」とし、当社と味の素株式会社がその株式の60%、40%をそれぞれ保有する、当社連結子会社となります。本吸収分割の効力発生日は、2016年4月1日を予定しています。



## 3)連結財政状態に関する説明

## [資産等の状況]

- 資産合計は、9,871 億 4 百万円(前期末より 667 億 15 百万円減)となりました。有形固定資産は米国の工場譲渡により減少しました。また、営業債権及びその他の債権はキャッシュ・コンバージョン・サイクルの改善により、現金及び現金同等物は社債の償還および期末配当金の支払いにより、それぞれ減少しました。
- 負債合計は、社債ならびに営業債務及びその他の債務の減少により、3,970 億 99 百万円(前期末より 546 億 57 百万円減)となりました。
- 資本合計は、期末配当金の支払いおよび前期末からの為替換算差額の減少により、5,900 億 4 百万円(前期末より 120 億 57 百万円減)となりました。
- 以上の結果、親会社所有者帰属持分比率(自己資本比率)は 59.4%(前期末より 2.6 ポイント増)となりました。また、負債比率(Net DER)は 0.06 倍となり、前期末から大きな変動はありませんでした。

\*負債比率(Net DER) = (有利子負債(社債及び借入金) - 現金及び現金同等物 - 3 カ月超預金等)  
 ÷ 親会社の所有者に帰属する持分

## [キャッシュ・フローの状況](2015 年 4 月 1 日～2015 年 9 月 30 日)

- 営業活動から得たキャッシュ・フローは、キャッシュ・コンバージョン・サイクルの改善による運転資本の圧縮等により、437 億 89 百万円(前年同期より 66 億 31 百万円増)となりました。税引前四半期利益は 173 億 34 百万円、減価償却費及び償却費は 204 億 76 百万円です。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、134 億 27 百万円の支出(前年同期より 3 億 59 百万円の支出増)となりました。販売権を含む無形資産の取得による支出は 308 億 11 百万円、有形固定資産の売却による収入は 131 億 79 百万円となりました。なお、資本的支出等は 204 億 87 百万円です。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、424 億 96 百万円の支出(前年同期より 104 億 80 百万円の支出増)となりました。社債の償還に 300 億円、期末配当金の支払いに 228 億 56 百万円を支出しました。
- 以上の結果、現金及び現金同等物の残高は、1,601 億 20 百万円(前期末より 132 億 15 百万円減)となりました。
- なお、営業活動によるキャッシュ・フローから資本的支出等を差し引いたフリー・キャッシュ・フローは、233 億 3 百万円(前年同期より 57 億 60 百万円減)です。

## 4) 利益配分に関する考え方および当中間(第2四半期末)配当

当社は、剰余金の配当等に関しては取締役会決議とすることを定款に定めています。取締役会では剰余金の配当等に関する基本方針は、「当社の株主還元に関する考え方」として、以下のとおり決議しています。

## ＜当社の株主還元に関する考え方＞

配当については、健全なバランスシートをベースとして、連結業績、DOE<sup>\*1</sup>およびフリー・キャッシュ・フロー等を勘案し、継続的・安定的に実施する。自己株式の取得については、市場環境、資本効率等に鑑み、適宜実施する可能性がある。

DOEは、株主様への利益配分を示す配当性向と、資本効率を示すROE<sup>\*2</sup>の2つの要素から構成され、当社の掲げる株主価値の創造に資する指標である。また、株主資本に対する配当の比率を示すことから、バランスシートマネジメントを反映する指標となっている。

当中間(第2四半期末)配当金は、従来 of 予想どおり、1株当たり70円(前年同期と同額)とさせていただきます。

\*1 DOE(親会社所有者帰属持分配当率) = 配当金総額 ÷ 親会社の所有者に帰属する持分

\*2 ROE(親会社所有者帰属持分当期利益率) = 親会社の所有者に帰属する当期利益  
÷ 親会社の所有者に帰属する持分

5)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明(2015年4月1日～2016年3月31日)

[連結業績予想]

- 通期の連結業績予想については、変更していません。

(%表示:対前期増減率)

|    | 売上収益    |     | 営業利益   |      | 税引前利益  |      | 当期利益   |       | 基本的<br>1株当たり<br>当期利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|--------|-------|----------------------|
|    | 百万円     | %   | 百万円    | %    | 百万円    | %    | 百万円    | %     | 円                    |
| 通期 | 556,500 | 1.5 | 46,000 | 62.3 | 42,800 | 65.4 | 27,000 | △37.9 | 93.83                |

(予想前提為替レート:1米ドル120円、1ユーロ137円、1英ポンド183円、1人民元19.2円)

[将来予想に関する事項と事業等のリスク]

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見直し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでいます。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれています。
- 当社グループの連結業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクは、次のとおりです。なお、これらのリスクは、本資料作成日現在において判断、予想したものです。  
海外展開におけるリスク、新薬開発の不確実性、他社とのアライアンスにおけるリスク、医療費抑制策、ジェネリック医薬品に関するリスク、知的財産に関するリスク、副作用発現のリスク、法規制に関するリスク、訴訟に関するリスク、工場の閉鎖または操業停止、使用原材料の安全性および品質に関するリスク、外部への業務委託に関するリスク、環境に関するリスク、ITセキュリティおよび情報管理に関するリスク、金融市況および為替の動向に関するリスク、内部統制の整備等に関するリスクならびに災害等に関するリスク
- なお、上記リスク項目の詳細に関しては、当社の有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。

## 6)コーポレートガバナンスに関連する事項

### (1) 基本的な考え方

当社は、常に最良のコーポレートガバナンスを追求し、その充実に継続的に取り組んでいます。当社は、株主の皆様の権利を尊重し、経営の公正性・透明性を確保するとともに、経営の活力を増大させることがコーポレートガバナンスの要諦であると考え、次の基本的な考え方に沿って、コーポレートガバナンスの充実を実現してまいります。

#### ① 株主の皆様との関係

- ・株主の皆様の権利を尊重する。
- ・株主の皆様の平等性を確保する。
- ・株主の皆様を含む当社のステークホルダーズとの良好・円滑な関係を構築する。
- ・会社情報を適切に開示し、透明性を確保する。

#### ② コーポレートガバナンスの体制

- ・当社は指名委員会等設置会社とする。
- ・取締役会は、法令の許す範囲で業務執行の意思決定を執行役に大幅に委任し、経営の監督機能を発揮する。
- ・取締役会の過半数は、独立性・中立性のある社外取締役とする。
- ・執行役を兼任する取締役は、代表執行役 CEO 1 名のみとする。
- ・経営の監督機能を明確にするため、取締役会の議長と代表執行役 CEO とを分離する。
- ・指名委員会および報酬委員会の委員は、全員を社外取締役とし、監査委員会の委員は、その過半数を社外取締役とする。
- ・指名委員会、監査委員会および報酬委員会の各委員長は社外取締役とする。
- ・財務報告の信頼性確保をはじめとした内部統制の体制を充実する。

### (2) 当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針

2015年7月31日開催の取締役会において、社外取締役独立委員会(委員長:鈴木修)より提案された「当社企業価値・株主共同の利益の確保に関する対応方針」(以下、本対応方針)の継続が決議されました。

本提案は、2015年6月19日開催の株主総会で選任された社外取締役7名全員により構成される社外取締役独立委員会において、①本対応方針に対する経営陣の恣意性が排除されている、②本対応方針は毎年、継続・見直し・廃止が検討される、③取締役選任議案をもって本対応方針への株主の皆様のご意向を反映できることを踏まえ、本対応方針を現行どおり継続することが妥当と判断されたことに基づくものです。

### (3) コーポレートガバナンスに関する取り組み

当社は最良のコーポレートガバナンスを実現する指針として、コーポレートガバナンスガイドラインを取締役会で制定し、公表しています。取締役会は毎年、本ガイドラインにもとづき取締役会等の職務執行の自己レビューを行うとともに、必要に応じて本ガイドラインの改正を行うことでコーポレートガバナンスの実効性を高めています。

2015年6月より東京証券取引所の上場規程に適用されたコーポレートガバナンス・コードに対しては、当社はその各原則を全て実施しており、当コードの中で開示すべきとされた11の原則に対する取り組み状況を「コーポレートガバナンスに関する報告書」において公開しています。

当社のコーポレートガバナンスガイドライン、取締役会や各委員会の規則、コーポレートガバナンスに関する報告書は、以下の当社コーポレートサイトに掲載しています。

<http://www.eisai.co.jp/company/governance/cgregulations.html>

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### 2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の基準書および解釈指針を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。当社グループが、当該基準書および解釈指針を適用したことによる、当要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

| 基準書および解釈指針    | 強制適用開始時期<br>(以降開始年度) | 当社グループ<br>適用開始時期 | 概要                        |
|---------------|----------------------|------------------|---------------------------|
| IAS第19号 従業員給付 | 2014年7月1日            | 2016年3月期         | 従業員または第三者からの拠出に関する会計処理の改訂 |

当要約四半期連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び判断は、販売権の耐用年数を除き前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した見積り及び判断と同一です。

当連結会計年度より、医薬品の独占販売期間に関する見積り方法を変更したことに伴い、販売権の耐用年数を見直しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の償却費(売上原価)が1,175百万円減少しています。

なお、この変更に伴う影響は、主にアメリカス医薬品事業で生じています。

## 3. 要約四半期連結財務諸表

## 1) 要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

|                   | 注記  | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2015年4月 1日<br>至 2015年9月30日) | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2014年4月 1日<br>至 2014年9月30日) |
|-------------------|-----|--|--|
| 売上収益              |     | 275,503  | 269,056  |
| 売上原価              | (1) | △99,490  | △93,810  |
| 売上総利益             |     | 176,013  | 175,246  |
| 販売費及び一般管理費        | (1) | △96,406  | △94,689  |
| 研究開発費             | (1) | △62,844  | △62,099  |
| その他の収益            | (2) | 1,959  | 571  |
| その他の費用            |     | △645   | △1,008   |
| 営業利益              |     | 18,076   | 18,020   |
| 金融収益              |     | 989  | 917  |
| 金融費用              |     | △1,732   | △2,610   |
| 税引前四半期利益          |     | 17,334   | 16,327   |
| 法人所得税             |     | △6,199   | △5,818   |
| 四半期利益             |     | 11,134   | 10,509   |
| 四半期利益の帰属          |     |  |  |
| 親会社所有者            |     | 11,030   | 10,413   |
| 非支配持分             |     | 104  | 96   |
| 1株当たり四半期利益        |     |  |  |
| 基本的1株当たり四半期利益(円)  |     | 38.61  | 36.50  |
| 希薄化後1株当たり四半期利益(円) |     | 38.50  | 36.46  |

2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

|                               | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2015年4月 1日<br>至 2015年9月30日) | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2014年4月 1日<br>至 2014年9月30日) |
|-------------------------------|--|--|
| 四半期利益                         | 11,134   | 10,509   |
| その他の包括利益                      |  |  |
| 損益に振り替えられることのない項目             |  |  |
| その他の包括利益を通じて公正価値で<br>測定する金融資産 | 2,139  | △858   |
| 小計                            | 2,139  | △858   |
| 損益にその後に振り替えられる可能性のある項目        |  |  |
| 在外営業活動体の換算差額                  | △2,979   | 25,717   |
| キャッシュ・フロー・ヘッジ                 | △53  | 345  |
| 小計                            | △3,032   | 26,062   |
| その他の包括利益合計                    | △893   | 25,204   |
| 四半期包括利益                       | 10,241   | 35,713   |
| 四半期包括利益の帰属                    |  |  |
| 親会社所有者                        | 10,151   | 35,605   |
| 非支配持分                         | 90   | 109  |

3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

|              | 注記  | 当第2四半期連結会計期間末<br>(2015年9月30日) | 前連結会計年度末<br>(2015年3月31日) |
|--------------|-----|-------------------------------|--------------------------|
| <b>資産</b>    |     |                               |                          |
| <b>非流動資産</b> |     |                               |                          |
| 有形固定資産       | (1) | 114,836                       | 132,999                  |
| のれん          |     | 183,435                       | 183,756                  |
| 無形資産         |     | 114,745                       | 127,629                  |
| その他の金融資産     |     | 44,868                        | 42,343                   |
| その他          |     | 5,300                         | 3,372                    |
| 繰延税金資産       |     | 90,233                        | 88,995                   |
| 非流動資産合計      |     | 553,417                       | 579,094                  |
| <b>流動資産</b>  |     |                               |                          |
| 棚卸資産         |     | 81,592                        | 87,641                   |
| 営業債権及びその他の債権 |     | 160,309                       | 174,336                  |
| その他の金融資産     |     | 21,089                        | 28,421                   |
| その他          |     | 10,577                        | 10,992                   |
| 現金及び現金同等物    |     | 160,120                       | 173,335                  |
| 流動資産合計       |     | 433,687                       | 474,724                  |
| 資産合計         |     | 987,104                       | 1,053,818                |



(単位:百万円)

|                  | 当第2四半期連結会計期間末<br>(2015年9月30日) | 前連結会計年度末<br>(2015年3月31日) |
|------------------|-------------------------------|--------------------------|
| <b>資本</b>        |                               |                          |
| 親会社の所有者に帰属する持分   |                               |                          |
| 資本金              | 44,986                        | 44,986                   |
| 資本剰余金            | 58,094                        | 58,040                   |
| 自己株式             | △36,772                       | △37,308                  |
| 利益剰余金            | 378,306                       | 387,967                  |
| その他の資本の構成要素      | 142,046                       | 145,064                  |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 586,660                       | 598,749                  |
| 非支配持分            | 3,344                         | 3,313                    |
| 資本合計             | 590,004                       | 602,061                  |
| <b>負債</b>        |                               |                          |
| 非流動負債            |                               |                          |
| 社債及び借入金          | 205,807                       | 205,846                  |
| その他の金融負債         | 2,536                         | 2,352                    |
| 退職後給付に係る負債       | 6,614                         | 7,238                    |
| 引当金              | 1,306                         | 1,198                    |
| その他              | 23,478                        | 25,543                   |
| 繰延税金負債           | 358                           | 514                      |
| 非流動負債合計          | 240,097                       | 242,691                  |
| 流動負債             |                               |                          |
| 社債及び借入金          | 10,500                        | 30,235                   |
| 営業債務及びその他の債務     | 48,438                        | 84,586                   |
| その他の金融負債         | 4,419                         | 4,602                    |
| 未払法人所得税          | 7,367                         | 3,880                    |
| 引当金              | 11,944                        | 11,126                   |
| その他              | 74,335                        | 74,636                   |
| 流動負債合計           | 157,003                       | 209,065                  |
| 負債合計             | 397,099                       | 451,757                  |
| 資本及び負債合計         | 987,104                       | 1,053,818                |

4) 要約四半期連結持分変動計算書

当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

|                      | 親会社の所有者に帰属する持分 |        |         |         | その他の資本<br>の構成要素                       |
|----------------------|----------------|--------|---------|---------|---------------------------------------|
|                      | 資本金            | 資本剰余金  | 自己株式    | 利益剰余金   | その他の包括<br>利益を通じて<br>公正価値で測定<br>する金融資産 |
| 期首残高<br>(2015年4月1日)  | 44,986         | 58,040 | △37,308 | 387,967 | —                                     |
| 四半期利益                | —              | —      | —       | 11,030  | —                                     |
| その他の包括利益合計           | —              | —      | —       | —       | 2,139                                 |
| 四半期包括利益              | —              | —      | —       | 11,030  | 2,139                                 |
| 剰余金の配当               | —              | —      | —       | △22,856 | —                                     |
| 株式報酬取引               | —              | △107   | —       | —       | —                                     |
| 自己株式の取得              | —              | —      | △60     | —       | —                                     |
| 自己株式の処分              | —              | 161    | 597     | —       | —                                     |
| 振替                   | —              | —      | —       | 2,139   | △2,139                                |
| その他                  | —              | —      | —       | 25      | —                                     |
| 所有者との取引額等合計          | —              | 55     | 536     | △20,692 | △2,139                                |
| 期末残高<br>(2015年9月30日) | 44,986         | 58,094 | △36,772 | 378,306 | —                                     |

|                      | 親会社の所有者に帰属する持分       |                       |                       |                          |       |         |
|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|-------|---------|
|                      | その他の資本の構成要素          |                       |                       | 親会社の<br>所有者に帰属<br>する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計    |
|                      | 在外営業<br>活動体の<br>換算差額 | キャッシュ・<br>フロー・<br>ヘッジ | その他の資本<br>の構成要素<br>合計 |                          |       |         |
| 期首残高<br>(2015年4月1日)  | 145,475              | △411                  | 145,064               | 598,749                  | 3,313 | 602,061 |
| 四半期利益                | —                    | —                     | —                     | 11,030                   | 104   | 11,134  |
| その他の包括利益合計           | △2,965               | △53                   | △879                  | △879                     | △14   | △893    |
| 四半期包括利益              | △2,965               | △53                   | △879                  | 10,151                   | 90    | 10,241  |
| 剰余金の配当               | —                    | —                     | —                     | △22,856                  | △59   | △22,915 |
| 株式報酬取引               | —                    | —                     | —                     | △107                     | —     | △107    |
| 自己株式の取得              | —                    | —                     | —                     | △60                      | —     | △60     |
| 自己株式の処分              | —                    | —                     | —                     | 758                      | —     | 758     |
| 振替                   | —                    | —                     | △2,139                | —                        | —     | —       |
| その他                  | —                    | —                     | —                     | 25                       | △1    | 25      |
| 所有者との取引額等合計          | —                    | —                     | △2,139                | △22,239                  | △59   | △22,299 |
| 期末残高<br>(2015年9月30日) | 142,510              | △464                  | 142,046               | 586,660                  | 3,344 | 590,004 |

前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)

(単位:百万円)

|                      | 親会社の所有者に帰属する持分 |        |         |         |   | その他の資本<br>の構成要素<br><br>その他の包括<br>利益を通じて<br>公正価値で測定<br>する金融資産 |
|----------------------|----------------|--------|---------|---------|---|--|
|                      | 資本金            | 資本剰余金  | 自己株式    | 利益剰余金   |   |  |
| 期首残高<br>(2014年4月1日)  | 44,986         | 57,949 | △38,481 | 379,210 | — | —  |
| 四半期利益                | —              | —      | —       | 10,413  | — | —  |
| その他の包括利益合計           | —              | —      | —       | —       | — | △858   |
| 四半期包括利益              | —              | —      | —       | 10,413  | — | △858   |
| 剰余金の配当               | —              | —      | —       | △22,829 | — | —  |
| 株式報酬取引               | —              | △28    | —       | —       | — | —  |
| 自己株式の取得              | —              | —      | △14     | —       | — | —  |
| 自己株式の処分              | —              | 40     | 342     | —       | — | —  |
| 振替                   | —              | —      | —       | △858    | — | 858  |
| その他                  | —              | —      | —       | 19      | — | —  |
| 所有者との取引額等合計          | —              | 11     | 328     | △23,668 | — | 858  |
| 期末残高<br>(2014年9月30日) | 44,986         | 57,960 | △38,153 | 365,955 | — | —  |

|                      | 親会社の所有者に帰属する持分       |                       |                       |                          |       |         |
|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|-------|---------|
|                      | その他の資本の構成要素          |                       |                       | 親会社の<br>所有者に帰属<br>する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計    |
|                      | 在外営業<br>活動体の<br>換算差額 | キャッシュ・<br>フロー・<br>ヘッジ | その他の資本<br>の構成要素<br>合計 |                          |       |         |
| 期首残高<br>(2014年4月1日)  | 83,587               | △931                  | 82,656                | 526,320                  | 3,084 | 529,405 |
| 四半期利益                | —                    | —                     | —                     | 10,413                   | 96    | 10,509  |
| その他の包括利益合計           | 25,705               | 345                   | 25,192                | 25,192                   | 13    | 25,204  |
| 四半期包括利益              | 25,705               | 345                   | 25,192                | 35,605                   | 109   | 35,713  |
| 剰余金の配当               | —                    | —                     | —                     | △22,829                  | △48   | △22,877 |
| 株式報酬取引               | —                    | —                     | —                     | △28                      | —     | △28     |
| 自己株式の取得              | —                    | —                     | —                     | △14                      | —     | △14     |
| 自己株式の処分              | —                    | —                     | —                     | 382                      | —     | 382     |
| 振替                   | —                    | —                     | 858                   | —                        | —     | —       |
| その他                  | —                    | —                     | —                     | 19                       | △0    | 19      |
| 所有者との取引額等合計          | —                    | —                     | 858                   | △22,471                  | △48   | △22,518 |
| 期末残高<br>(2014年9月30日) | 109,292              | △585                  | 108,707               | 539,454                  | 3,145 | 542,599 |

5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

|                         | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2015年4月 1日<br>至 2015年9月30日) | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2014年4月 1日<br>至 2014年9月30日) |
|-------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 税引前四半期利益                | 17,334   | 16,327   |
| 減価償却費及び償却費              | 20,476   | 18,687   |
| 減損損失                    | 200  | 22   |
| 運転資本の増減額(△は増加)          | 13,677   | 6,048  |
| 利息及び配当金の受取額             | 913  | 899  |
| 利息の支払額                  | △2,261   | △2,317   |
| 法人所得税の支払額               | △4,819   | △6,028   |
| 法人所得税の還付額               | 1,512  | 3,808  |
| その他                     | △3,243   | △288   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 43,789   | 37,158   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出          | △2,855   | △7,675   |
| 有形固定資産の売却による収入          | 13,179   | 2,141  |
| 無形資産の取得による支出            | △30,811  | △2,562   |
| 金融資産の取得による支出            | △9,326   | △4,760   |
| 金融資産の売却・償還による収入         | 9,374  | 5,012  |
| 3か月超預金の預入による支出          | △13,877  | △17,345  |
| 3か月超預金の払戻による収入          | 20,784   | 11,999   |
| その他                     | 104  | 121  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △13,427  | △13,068  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 短期借入金の増減額(△は減少)         | 10,265   | 1,502  |
| 長期借入れによる収入              | —  | 74,836   |
| 長期借入金の返済による支出           | —  | △85,304  |
| 社債の償還による支出              | △30,000  | —  |
| 配当金の支払額                 | △22,856  | △22,829  |
| その他                     | 94   | △221   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | △42,496  | △32,016  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | △1,081   | 9,655  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)     | △13,215  | 1,729  |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 173,335  | 153,921  |
| 現金及び現金同等物の期末残高          | 160,120  | 155,650  |

6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、セグメントを医薬品事業とその他事業に区分しており、医薬品事業を構成する日本（医療用医薬品、ジェネリック医薬品、診断薬）、アメリカス（北米、中南米）、中国、アジア（韓国、台湾、香港、インド、アセアン等）、EMEA（欧州、中東、アフリカ、オセアニア）、薬粧－日本（一般用医薬品等）の6つの事業セグメントを報告セグメントとしています。

(単位:百万円)

|                        | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2015年4月 1日<br>至 2015年9月30日) |         | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2014年4月 1日<br>至 2014年9月30日) |         |
|------------------------|--|---------|--|---------|
|                        | 外部顧客への<br>売上収益                                 | セグメント利益 | 外部顧客への<br>売上収益                                 | セグメント利益 |
| 医薬品事業                  |  |         |  |         |
| 日本(注4)                 | 134,236  | 56,751  | 139,554  | 62,733  |
| アメリカス                  | 60,581   | 9,131   | 59,946   | 8,376   |
| 中国                     | 26,071   | 8,014   | 19,004   | 5,617   |
| アジア                    | 17,291   | 4,638   | 14,790   | 3,657   |
| EMEA                   | 20,182   | 4,417   | 18,117   | 3,098   |
| 薬粧－日本(注4)              | 9,011  | 1,448   | 8,505  | △42     |
| 報告セグメント計               | 267,372  | 84,399  | 259,916  | 83,439  |
| その他事業(注1)              | 8,131  | 1,151   | 9,140  | 2,488   |
| 事業計                    | 275,503  | 85,550  | 269,056  | 85,927  |
| 研究開発費(注2)              | －  | △62,844 | －  | △62,099 |
| 親会社の本社管理費等(注3)(注4)(注5) | －  | △4,630  | －  | △5,808  |
| 要約四半期連結損益計算書の営業利益      | －  | 18,076  | －  | 18,020  |

(注1) その他事業は、医薬品原料などに係る事業です。

(注2) 当社グループは、研究開発費をグローバルに管理しているため、セグメントに配分していません。

(注3) 親会社の本社管理費等は、当社グループ全体の運営に係る費用等です。

(注4) 当連結会計年度より日本における一部の費用の管理体制を見直し、販売費及び一般管理費の配分方法を変更しました。この変更に合わせて、前連結会計年度の「日本医薬品事業」及び「薬粧－日本」のセグメント利益、「親会社の本社管理費等」の数値を修正再表示しています。

(注5) 当社グループは、当第2四半期連結累計期間において米国の連結子会社であるEisai Inc.のNorth Carolina工場をBiogen Inc.(米国)へ譲渡しました。本譲渡による収益は、グローバル・ロジスティクス戦略に基づくことから、「親会社の本社管理費等」に含めています。

(連結損益計算書関係)

(1) 売上原価、販売費及び一般管理費、研究開発費

当第2四半期連結累計期間において、米国における構造改革及びNorth Carolina工場の譲渡に伴う解雇給付2,404百万円を計上しています。

解雇給付の表示科目の内訳は、売上原価は222百万円、販売費及び一般管理費は2,059百万円、研究開発費は123百万円です。

(2) その他の収益

当第2四半期連結累計期間において、米国North Carolina工場の譲渡に伴う固定資産売却益として、1,367百万円を計上しています。

(連結財政状態計算書関係)

(1) 有形固定資産

当第1四半期連結累計期間において、当社グループは、サプライ・チェーンの最適化をはかるグローバル・ロジスティクス戦略に基づき、米国の連結子会社であるEisai Inc.のNorth Carolina工場の譲渡を決定し、当第2四半期連結累計期間にBiogen Inc. (米国)へ譲渡しました。当該工場の譲渡に伴い、建物及び構築物の帳簿価額が6,673百万円、機械装置及び運搬具の帳簿価額が3,357百万円、土地の帳簿価額が545百万円、その他の有形固定資産の帳簿価額が163百万円、それぞれ減少しています。

(重要な後発事象)

当社は、2015年10月15日、当社が消化器疾患領域に関連する事業の一部を吸収分割の方法により分割し、味の素株式会社(東京都)の100%子会社である味の素製薬株式会社がこれを承継すること(以下、「本吸収分割」といい、本吸収分割後の味の素製薬を「新統合会社」という。)を内容とする統合契約を味の素株式会社と締結しました。新統合会社の商号は「EAファーマ株式会社」となります。

当社では、本吸収分割はIFRS第3号「企業結合」に基づき、取得法により会計処理を行うため、のれんが発生する見込みですが、その金額は現時点では未定です。

(1) 被取得企業の名称

味の素製薬株式会社

(2) 取得予定日

2016年4月1日

(3) 株式の取得方法と取得予定の議決権割合

味の素製薬株式会社は本吸収分割の対価として、味の素製薬株式会社の普通株式6,000株を当社に割当交付します。その結果、当社は新統合会社の発行済株式総数の60%を保有し、新統合会社は当社の連結子会社となります。

(4) 企業結合の主な目的

消化器疾患領域は、未だ満たされない医療ニーズの高い領域です。当社の消化器疾患領域事業と味の素製薬株式会社の事業が統合することにより、新統合会社は、上部・下部消化管及び肝臓、膵臓を網羅的にカバーする品揃えを有する国内最大級の消化器スペシャリティファーマとなり、同疾患領域においてさらに幅広いソリューションと専門性の高い情報の提供が可能となります。また、双方の開発品を組み合わせることで継続的な新薬上市に向けた開発パイプラインの拡充が実現し、両社の知見・ノウハウを一体化することにより、革新的新薬の創出を目指します。新統合会社は、販売シナジーのほか、重複機能の見直し等の効率化の追求により収益性を高め、新薬開発のための十分な資源を確保し、継続的な成長を企図します。

(5) 被取得企業の最近3決算期間の単体業績(日本基準)

(単位:百万円)

|                 | 2015年3月期 | 2014年3月期 | 2013年3月期 |
|-----------------|----------|----------|----------|
| 純資産             | 35,656   | 35,508   | 35,900   |
| 総資産             | 49,545   | 50,976   | 61,091   |
| 売上高             | 43,236   | 55,633   | 76,607   |
| 営業利益又は営業損失(△)   | 948      | 634      | △2,397   |
| 経常利益又は経常損失(△)   | 1,017    | 699      | △2,259   |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 147      | △889     | △7,530   |